

2018年上半期 (1月～6月)

◎1月 日本伝統芸能訪中団(安田登 常任委員、玉川奈々福、奥津健太郎、沢村美舟、大谷たつ、時田アリスンの諸氏、山本英二秘書) 訪中。陳竺副委



日中平和友好条約締結40周年にあたる2018年、雫樹剛文化観光部部長(右)、單霽翔故宮博物院院長(左)が来日した。歓迎茶話会を開催し、両氏に歓迎の意を表した黒井千次会長

—5月8日 東京

員長ら全国人民代表大会常務委員会一行来日、歓迎夕食会に黒井千次会長が出席。
◎3月 程永華大使の招きを受け、黒井千次会長、長部千鶴会長、中野暁専務理事が夕食会に出席、汪婉大使夫人・中国大使館友好交流担当参事官、陳諍中国大使館文化部参事官らが同席。
◎4月 王毅國務委員兼外交部長が来日、当協会など日中友好七団体が夕食

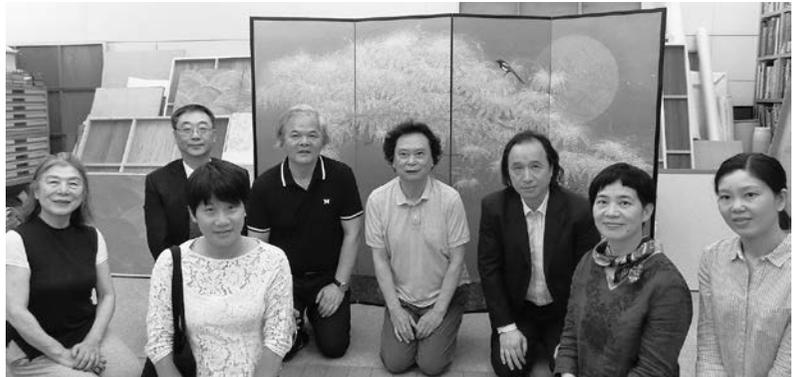


「日中仏教書法展」開幕式と「弘一法師自画像複製画」寄贈式に出席するため、出品者らが参加した訪中団と「弘一法師自画像複製画」を作製した東京藝術大学代表団が訪中。森本公誠団長(前列中央)、(森本団長から右へ)誠信寧波仏教協会会長、杭迥柏樹副団長、大野宜白副団長、(森本団長から左へ)印超観宗寺方丈、宮廻正明東京藝大代表団団長ら

—6月23日 寧波

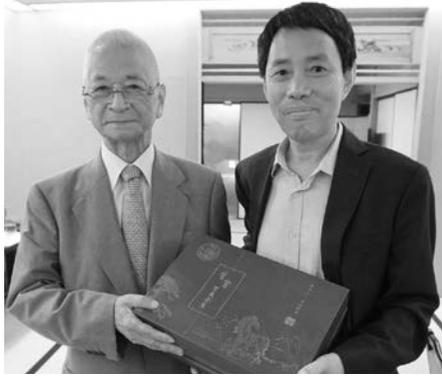
会開催。
◎5月 雫樹剛文化観光部部長、單霽翔故宮博物院院長ら来日、当協会が歓迎茶話会開催。李克強総理が来日、当協会など日中友好七団体及び日中交流促進実行委員会が歓迎レセプション開催。上海市文学芸術界連合会代表団(陳琪团长、胡曉軍、郭強輝、倪里勳、朱勤、黄燕の諸氏) 来日。「一帶一路仏教文化写真展」(中国仏教協会主催) 北京・靈光寺で開催、当協会が協力。
◎6月 写真家の白川義員氏、馮学敏氏が訪中、当協会と湖南省攝影家協会が協力。楊丹寧波博物館副館長ら来日、当協会が協力。日中平和友好条約締結四十周年記念「日中仏教書法展」(当協会、天台宗書道連盟、寧波市人民対外友好協会、寧波市仏教協会主催)、「弘一法師自画像複製画」寄贈式(当協会、東京藝術大学主催) 寧波市仏教協会で開催、同書法展開幕式参加訪中団(森本公誠団長、杭迥柏樹副団長、大野宜白副団長、中野暁秘書長、小野尚謙、川崎天瑞、杭迥喜久子、斎藤元彦、鈴木祥光、関谷寛、竹内勢雲、田部隆幸、董振華、柳謙の諸氏、竹本リサ秘書、山本英二秘書) 及び東京藝術大学代表団(宮廻正明団長、並木秀俊、西川竜司、今井美幸の諸氏、倉本理查子秘書) 訪中。

日本画家の石踊達哉氏(右4)のアトリエを訪問した上海市文学芸術界連合会代表団の(石踊氏から左へ)陳琪团长・上海市美術家協会副主席兼秘書長、胡曉軍上海市文理理論研究室主任、朱勳上海文芸事業發展センター副主任(胡曉軍氏前方)、(石踊氏から右へ)郭強輝上海音楽家協会副主席兼秘書長、倪里勳上海文学芸術院院長、黄燕上海市文連弁公室主任科員の諸氏。石踊玉枝夫人(左1)と



—5月22日 東京

◎7月 中国曲艺家代表团(姜昆顧問、種玉傑團長、管寧秘書長、戴志誠、吳新伯、肖向麗、熊俊、土登格桑、欧珠旺姆の諸氏) 来日、「中国曲艺の魅力に迫るⅣ」(当協会、中国曲艺家协会主催、清水寺協力) 清水寺で開催。中国音楽家代表团(王建国團長、徐元勇、高雁の諸氏) 来日。ジャーナリストの加藤千洋氏(当協会常任委員)が日本詩文書家協会の総会で記念講演「私が北京で出会った漢字たち」、当協会が協力。寧波展に続き、「日中仏教書法展」(当協会、天台宗書道連盟、中国文化センター、寧波市仏教協会主催) 東京・中国文化センターで開催、開幕式出席のため寧波市仏教協会訪日団(誠信団



「中華文化世界行・感知北京」は、北京の伝統工芸品やデジタル技術を応用した芸術品を展示した。開幕を喜ぶ入江観副会長(左)と戸思社中国人民対外友好協会副会長

10月12日 東京

長) 一行十一名が来日。
◎8月 能楽師狂言方と泉流の奥津健太郎氏、奥津健一郎氏(子息)、真理子夫人が訪中、山本英二事務局長補佐が同行、上海市文学芸術界連合会の受け入れ。「日中の架け橋 長谷川テルゆかりの地を訪ねて」訪中団(栗原小巻副会長、長谷川曉子、劉文兵、横川健評議員、横川サトの諸氏) 訪中、中国人民対外友好協会の受け入れ。日中文化交流協会大学生訪中団(安部龍太郎團長、中野暁副團長、竹本リサ秘書長、倉本理査子秘書) 一行一〇九名訪中。
◎9月 日本経済研究センター会長、安斎隆セブン銀行特別顧問、浦部晶夫日本経済新聞社総務局保健センター所長、奥正之三井住友フィナンシャルグループ名誉顧問、斎藤勝利第一生命保険特別顧問、坂篤郎日本郵政元社長、赤土正幸インテリメディア社長、森本公誠東大寺長老・当協会顧問、山崎千代乃凸版印刷文化事業推進本部コンテンツ企画部長兼故宮文化資産デジタル化応用研究所副所長、吉川淳野村不動産ホールディングス会長、迫宏治日本経済新聞社文化事業局長、徳田久美子日本経済新聞社文化事業局文化事業部プロデューサー、中野暁秘書長、山本英二秘書ら) 訪中。日本青年作家訪中団(中上紀團長、柴崎友香、谷崎由依、阿部智里の諸氏、倉本理査子秘書) 訪中。

2018年下半期
(7月~12月)

民大会堂での日中平和友好条約締結四十周年記念レセプションの受け入れ。

青年漢学者研修(文化観光部主催)に阿部沙織、新沼雅代両氏が参加、当協会が協力。中国文学芸術界連合会代表団(迪麗娜爾・阿布拉副團長、吳豊寛、董占順、朱慶、武震鑫、朱宝祺の諸氏) 来日。東京展に続き、「日中仏教書法展」(当協会、天台宗書道連盟、寧波市仏教協会主催) 比叡山延暦寺で開催。
◎10月 「中華文化世界行・感知北京」(当協会、中国人民対外友好協会など主催) 東京・サンライズビルで開催、開幕式出席のため戸思社対外友好協会副会長ら来日。一光書法会訪中団(小林逸光團長、中馬弘毅顧問、山本英二秘書) 一行九名訪中、中国人民対外友好協会の受け入れ。

出席のため、田淵俊夫副会長、田淵佳子夫人、中野暁専務理事、竹本リサ事務局長が訪中。浪曲師の玉川奈々福氏、曲師の沢村美舟氏が張家港で公演、山本英二事務局長補佐が同行、中国曲艺家协会の招き。
◎11月 日本文化界訪中団(西山明彦團長、中野暁秘書長、石踊達哉、石踊玉枝、松浦俊昭の諸氏、吉野彩美秘書) 訪中。中央美術学院附属中等美術学校の教員・韓曉冬氏、張令我氏が、女子美術大学付属高等学校・中学校の招きで来日研修、当協会が協力。中国演劇家代表团(李樹建團長、武利平、龍倩、朱海閔、李華藝の諸氏) 来日。

◎12月 「弘一法師自画像複製画」寄贈式(当協会、東京藝術大学主催) 福建省・開元寺で開催、東京藝術大学の宮廻正明名誉教授(当協会常任委員)、西川竜司、野依幸治両社会連携センター特任研究員、中野暁専務理事、倉本理査子事務局長補佐が訪中。シルクロード国際シンポジウム&トークセッション(東京藝術大学、日本経済新聞社、中日友好協会など主催、当協会、敦煌研究院協力) 日経ホールで開催、中日友好協会の程海波副秘書長、張孝萍友好交流部部长、董丹丹氏、敦煌研究院の王旭東院長、張元林敦煌学情報センター長が来日。



舞踊家の迪麗娜爾・阿布拉副主席(右)を団長とする中国文連代表団の来日を歓迎した観世清和副会長(中)と小山久美常任委員

9月18日 東京